

先着  
80名様  
限定

# 佐渡朱鷺大学 第2回公開講座

主催：NPO法人さど  
共催：新潟県・佐渡市（朱鷺と暮らす郷づくり推進協議会）  
後援：株式会社バイオシティ、株式会社日本ビジネス出版

新潟県トキ野生復帰  
支援プロデュース事業

## 「佐渡島での環境活動と 交流の魅力」

Photo: Ohno Hiroyuki

開催  
日時

**2010年11月12日(金)**

18:30~20:40 (18:00開場)

**表参道ネスパス新潟 3F会議室**

東京都渋谷区神宮前4-11-7 03-5771-7711(代)

参加費500円  
(資料代)



### プログラム

- 第一部 講演会 18時30分~19時00分  
「岩首棚田のお米の魅力」  
「大石さんちの棚田米試食会」  
<講師> 佐渡市岩首集落 大石惣一郎氏(棚田おじさん)
- 第二部 講演会 19時00分~19時30分  
「観光だけでは味わえない佐渡の魅力と環境活動」  
NPO法人さど 北條規、白木悦生
- 第三部 パネルディスカッション 19時30分~20時30分  
「生物多様性と経済評価」  
<司会> NPO法人さど 白木悦生  
<パネリスト>  
「COP10の報告」  
IUCN(国際自然保護連合)プロジェクトオフィサー・古田尚也氏  
「生物多様性を経済評価する~コウノトリの野生復帰を例にして~」  
慶應義塾大学経済学部教授 大沼あゆみ氏
- 交流会 20時45分~22時15分 (会費制3,000円)  
会場：ネスパス新潟 B1「お食事処 新潟食楽園」

10月11日から29日まで名古屋市で第10回生物多様性条約締約国の国際会議(COP10)が開催されました。無数の生物が、それぞれの環境に応じた相互の関係を築きながら多様な生態系を形成し、地球環境と私たちの暮らしを支えている。そんな地球上の「生物多様性」の大切さについて、新聞やテレビなどメディアで日々報道され、多くの人の関心を集めていることと思われま。

今回のセミナーはそのCOP10の報告も含めて、佐渡島での環境活動と交流の魅力をテーマに開催いたします。トキについては11月1日、いよいよ第3回目の放鳥が行われます。来年こそ雛の誕生を願ってやみません。

また、今回は昨年販売しました岩首集落の生産農家の大石さん(棚田おじさん)をお招きし、トキとの共生をはかる棚田農業のお話をさせていただきます。今年収穫したお米の試食会も開催しますのでお楽しみに。これまで島に来られた方々の交流の様子も紹介して、観光にはない佐渡島での環境活動の魅力をお伝えします。

●●参加のお申し込み・お問い合わせ先●●

NPO法人さど

usukie@nifty.com FAX: 03(3720)3318(佐渡大願寺住職 白木)

hojo@monoken.jp FAX: 03(5464)8309(国指定重要文化財北條家 北條)

※参加のお申し込みは参加者氏名、所属、連絡先をお伝えください。

FAXでお申し込みの方は、下記ご記入ください。

氏名	所属	住所	電話番号またはメールアドレス

NPO法人さどは、佐渡島を愛している有志で結成されたNPOです。

首都圏を中心に活動し、佐渡と首都圏ネットワークをつなぐ架け橋として、佐渡朱鷺大学を開講。佐渡の情報発信と交流の輪を広げています。